事業概要

国道42号は、静岡県浜松市から愛知県・三重県・和歌山県新宮市・田辺市を通って和歌山市に至る紀伊半島唯一の主要幹線道路です。

田辺西バイパスは田辺バイパスにつづく道路で、田辺市街地を迂回し、近畿自動車道紀勢線と南紀田辺ICで直結しています。

計画概要

田辺西バイパス	延　長　3.8km 構造規格　第3種第2級 設計速度　60km／h 車 線 数　4車線
田辺バイパス	延　長　5.8km 構造規格　第3種第2級 設計速度　60km／h 車 線 数　4車線

事業経緯

田辺西バイパス

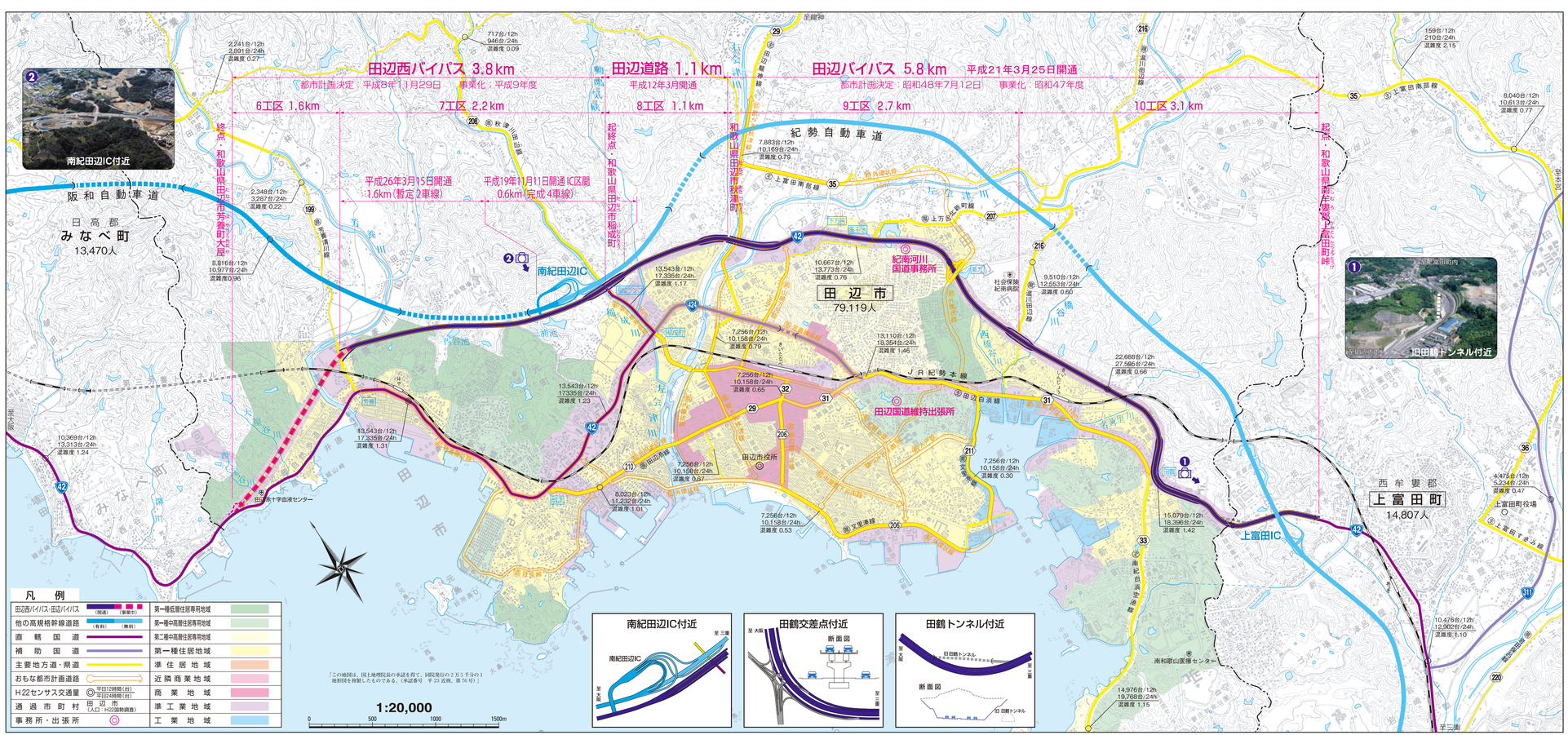
平成5～7年度　調査
平成 8 年度　都市計画決定
平成 9 年度　事業着手
平成14年度　IC区間用地着手
平成16年度　IC区間～県道芳養 清川線間用地着手
平成19年11月　IC区間供用
平成26年3月　一部区間（稲成町稲成～芳養町清地路）暫定2車線供用

田辺バイパス

昭和45～46年度 調査
昭和47年度　事業着手
昭和48年度　都市計画決定
昭和50年度　用地着手
昭和58年度　一部区間（新庄町田鶴～新庄町中橋谷）供用開始
平成 7 年3月　新設道路区間（新庄町田鶴～稲成）全線開通
平成12年3月　新設道路区間（新庄町田鶴～稲成）全線4車線開通
平成16年3月　田鶴高架橋供用
平成19年4月　峠区間（田鶴トンネル部）暫定2車線供用
平成21年3月　全線供用

バイパスができるまで

都市計画決定 → 事業化（事業に着手。） → 地元説明（計画説明、測量立入依頼。） → 測量調査及び地質調査（基準点の設置、中心杭打設、縦断及び横断測量、地形図作成、地質調査（用地巾を決めるためのボーリング等）実施。） → 予備設計（道路構造等の概略設計、河川道路等、道路の取り付け、そして環境対策等の案を決定。） → 地元説明・地元との設計協議（予備設計の説明、水路、付替道路等の構造、そして環境対策等の案を地元と協議。住民の意望をあらためて設計に反映。） → 用地巾杭打設（道路の必要巾杭を現地に打設。） → 境界立会（民々境界、官民境界の現地立会。） → 用地測量調査（丈量測量、建物、工作物、立木、及びその他補償対象物件の調査。） → 用地補償協議（用地測量・調査に基づき土地価格、建物等補償の協議。） → 契約 → 土地の明渡し物件の撤去等（契約で定められた期限内での土地明渡し。） → 詳細設計（工事実施のための設計。） → 工事計画説明（工事に先立ち具体的な工法、工期等の説明。） → 工事 → 開通



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の２万５千分の１地形図を複製したものである。（承認番号　平 23 近複、第 76 号）」